昭和25年7月6日第三種郵便物認可
磐城毎日新聞
昭和25年(1950) 10月20日（金曜日）第127號【日刊・月曜休刊】

磐城毎日
社長 大和田與兵衛
發行所 福島縣平市南町
株式會社 磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人 遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

土木建築設計請負
磐城土建工業株式會社
社長 强口唯七郎
平市小太郎町
電話五九・六二・一〇二四番

騒ぎたてる平の水道問題
報道陣と昔のお歴々
なぜ徹底的に書かぬ

數日前の「いわき民報」と兩三日前に一般市民に配布された昔の市會議員であり町會議員であつた、其の昔は平に於ける憲政會幹部のお歴々十二名の名を連ねた「平市民各位に告ぐ、鎌田山の水道計畫は必要無し」の聲明書を克明に讀むと頗る變哲の説明であまりにも市民を馬鹿にしているに恐れ入つて

奇想天外

の書き方の大膽さには寧ろ敬服せざるを得ない程である、其の調査資料として四ケ條をあげているが第一項の好間江筋組合との契約書及議事錄等の四、三立方尺の送水云々がどこにある、曾つての議員なるが故にさては眞實かの如き嗅をさせる手段に文章の書き廻しには一ト苦勞したことであらう、次ぎの第二項に於て

市長攻撃

を目的に書いたと思はれることは「取水室は鍵を以て封じ外部の所見許さない」とある、然も平の水道には取入室は何處にもない、多分大瀧の取入口を指したことであらうが、取入口は天下御免の開放で室もなければ從つて鍵のかける場所もなく勿論水量計なるものは取入口より

着水井の上野原なる淨水場

に計量器が取付けてあつて到着水量は初めて此處で計算される仕組でもあり、約束でもある、勿論どんな樣でも自由に見られることで計量器が無いなど〻放送するに至つては正氣の沙汰ではあるまいしウソも此の邊に至つてはアカの宣傳以上と云うべきであらう、第三項の

沈澱池もロカ池も

わからないで騒ぐ處に攻撃せんがための攻撃なるボロを出してしまつたのである即ち沈澱池に三池ロカ池に五池、配水池に三池が現在平水道の構成であつて取入口から沈澱池に至りロカ池で淨水することは大体市民は知つている筈である、然も報道陣や昔のお歴々さまが沈澱池とロカ池の判斷も付かず沈澱池の砂を取替える必要がどこにある、淨水ぎ作用はロカ池に於てするもので技術上の頭もなくて騒立てる處に來年の選擧戰術とは隨分情けない心理ではなからうか斯く論じ來れば鎌田山の水道問題は何の爲めに反對するかは推して知るべきで、どうせ市政を攪乱したり市長を攻撃するなら徹底的に全市民のうなづける堂々たる理論で押し進むべきであらう

廻らぬ貨車を恨む
重量で貯炭場また陥落

去般湯本町常磐炭礦貯炭場が石炭の重量で落下し作業中の從業員三名が重輕傷を負うた事件があつたが、十九日午前六時多賀郡重内炭礦で昨年完成した選炭場も底板約七坪が破損落下した負傷者はない、これ等は何れも貨車廻りなく豫想外の貯炭からで珍しい事故とされている

模範組合視察

去る九日から開かれた農協經理講習會は來る廿一日閉會式を行うが、同講習生は來る廿三日縣下の模範組合の耶麻郡長谷村農協組合を見學をする事になつた

小名浜通信

小名濱海上保安署が誕生したのは二十三年五月で之れが保安部に昇格したのは本年の六月一日である、僅かに二年の歳月で昇格したと云う歷史はまだ嘗て見聞して居ない、かくも三轉で保安部となつた事は見ようによつて海上治安に緊急を告げて來たのであるとも見られる、一体保安署と保安部とはどう違つて居るのかと云うと署では獨立した自治權がなく部からの指揮命令に從う事になつて居るにも不拘、部となつては海上治安一切の權限を與えられ保安廳直屬として獨立した權限が行使し得るものだと云うから小名濱保安部も役署としては地方での一人前の往來し得る官衙となつた譯であるとは違つたもので遠山部長の得意や思うべきである

×

十八日の町會議協議會は又しても議論が沸騰した失業救濟事業には簡易と普通との二種類がある簡易は二十万以内の工事であり、普通は制限がない、それを辨えないで町當局の施政が悪いとつめよる如きは議員としての勉强が足りない、これでは眞の工事は決行し難いから普通救濟事業として進む事と云う事に話を切替べきではあるまいか、議員諸公の檢討を要請して已まぬ處である

×

富ケ浦公園は故人となつた志賀義次氏の熱心な運動と自家資財の犧牲によつて今日を成したものであるが、實は其の通路が出來ないで終つた、滿三十年後の今日淨光院の東道を借用して通路として居る、これが爲め菊田敏氏の東側を宅地の買收を行つて道路たらしめようとして實現せずにしまつた、これでは公園を死物すると云う心配から樋口町長時代四十五万円で開通せしめたいと計畫を立てたがそれも實現せずに故人となつてしまつた、そこで水野町長となつて構想がまた變つて居る、之れを救濟事業として失業者のために工を起せば小名川は冬期間は結氷のために作業が困難であるから此の機節に簡易救濟事業等に依つて道路の開鑿をやらうと云う案が遂に結實して道路の開修が實現する事になつた、これも又これも時代の脚光に浴した簡易失業救濟事業のために初めて公園公道が完遂も近い事と喜ぶものである

▲ ▼ ▼ ▲

ガス代もコゲつく
會計側最後手段も考慮

電氣料、水道使用料と未納整理が斷行されている矢先き今度は東部瓦斯會社平營業所では市民のガス代滯納額が莫大な數字にのぼつて居りこれが回收に頭を惱している、現在市内ガスの使用者數は一般家庭約五百軒會社、病院等營業者關係等か五百件で計一千戸、使用料の月總額は六十万円になつている、その內四十万円は毎月納入されているだけで二十万円はコゲつきそれも一般家庭と病院關係は比較的未納が少ないが、大口消費者にコゲ付ていることは水道、電氣料と同じ傾向を示している、之れが對策についてはさなでたに金詰りで四苦八苦な市民の台所を考慮に入れて會社側は使用停止とまでの最後手段は目下の所考えてはいないと語つているが何れは最後の手段をうつのではないかと見られている

十月定例市議會議案

平市定例議會は來る三十日午前十時より開く、議案は左の通り

一、昭和廿五年度平市歳入歳出追加更生豫算
一、昭和廿五年度特別會計平市水道事業費歳入、歳出追加豫算
一、昭和廿五年度特別會計平市競輪事業費歳入歳出追加豫算
一、昭和廿五年度會計市國民健康保險事業費歳入歳出追加豫算
一、平市國民健康保險條例改正の件
一、平市消防團給與條例改正の件
一、平市職員に對する寒冷地手當支給に關する條例改正の件

•••讀賣映畫會••• 廿日午後六時から平第四小學校で讀賣民友新聞社主催の映畫會が開かれる、讀賣國際ニュース、日米對抗水泳、忍術凸凹道中など

治療費は縣補助に
教員結核對策を陳情

去般平保險所では郡下小中學校教員で結核感染者とみられる卅名に對し十七日から精密檢査を行つたところ過半數が結核感染濃厚なるため關係方面でその對策方を考究中だが教組石城出張所では十七日支部協議會を開いて

一、現在休職中の患者治療費は全額を縣補助に
一、濱通り地區え教員療養所を設置すること
一、休職期間を三ケ年とすること

の三項目に亘つて縣教育委員會に陳情することになつた尚現在休職中の教員は五十六名に達している

嫌れる男、好れる女
紡績工場では女工歡迎

朝鮮動乱以後急速に活氣づいて來た製絲界の影響を受け男子の賣口の悪いのに反し女子紹介係では愛知、靜岡、岐ふ縣など各紡績工場からの求人が殺到、求職の娘さん達に取り卷かれててんでこ舞い、今年四月以降既に紹介就勞したものだけでも百六十五名（愛知七十五、岐ふ五十五、靜岡三十五名）に登つて居りなお十九日に七名、廿一日二十名二十八日三十五名を選考、紹介することになつて居り更に下半期求人は既に二百名に達し希望者があれば更にのぞみますと言う底なしの受入れぶりを見せている既に就職した者の評判も非常に良く「石城の勞務者は」ときらわれた男子勞務者と反對に「石城の娘さんなら」と各地で好評を得ている、應募者は十七才から十八才位の娘さんで湯本、內郷地區に多く炭鑛地帶の深刻な生活狀態をも表している

米屋さん店開き
一日から市内にお目見得

平市役所では主要食糧小賣販賣業の業者登録について先月廿五日から公團直營配給所の民間販賣と切換えられ、このまゝ現行十九ケ所で續けて行くわけだつたがこのほど公團職員で法令違反にかゝつたことのない者營業施設の整つている者を優先順位者として知事の指定にこだわらないで四百名以上の消費者を有する販賣希望者に營業を許可することゝなつた、來る廿一日迄に主要食糧（米麥）の小賣販賣登錄書を市に提出させ今月卅日に登録票を交付、來月一日から正式に販賣させることになつた

脅迫男遂に擧る
張込み中徘徊不審から

昨報＝市内新川町鈴木製綿店に對する出火原因にかこつけた五万圓脅迫事件は先に第一容疑で取調べを受けた市内某女さんが關係ないことが明かとなり市署刑事連の手をやいていたが根氣良い五日間に亘る張り込が功を奏し十九日市内鎌田町壽金澤無職新妻利雄(三七)を午後一時ころ自宅で逮捕した、同人は張込中の東横製絲工場に出入したことから足がついたもの目下取調べ中

綜合農業研究會
教育關係者で

二十日午前九時二十分より午後四時まで植田町磐城高等農學校に於て縣下高等學校實業教育關係者參集！綜合農業研究協議會を開催する事となつた、研究指導官は橫田縣指導主事で研究科目は次の通り

一、綜合農業に於ける農場經營の關係はどうか
二、綜合農業の單元學習の指導の取扱はどうか
三、綜合農業の評價はどのように行はれているか
四、その他

結核豫防强調週間

平市役所では廿一日から一週間結核と性病の豫病及び榮養の强調週間を實施して街頭檢診又は健康相談指導を行い性病豫病と榮養について正しい知識の普及を圖る事になり、平驛前にテント張の街頭相談所を設置して每日午前九時から四時迄健康の相談と檢診に應する

猪俣湯本校長

湯本高校々長猪俣金五郎(五四)氏はワイルス氏病で去る十三日來療養中の處十八日午前二時急變、今朝午前六時二十五分死去、告別式は二十一日午後一時より自宅で行う、氏は新潟縣佐渡の出身、自力で舊制中學及高校教員の檢定免許パス、新潟縣長岡中教員を振出し後磐城中學校に奉職十ケ年本年四月湯本高校々長として赴任した、地方には稀に見る謠曲の大家で門人も數多い、磐城史談會員として最近は飯野古文書の解説を放送した

商狀、經濟欄

【鮮魚】十九日現在 卸値（單位貫）

ひらめ	七〇〇円
小ひらめ	四〇〇円
かつを	三五〇円
さんま	二〇〇円
さつまあげ	三〇〇—二七〇円

市況—入荷少く人氣なし

【株式市況】19日前場 磐城證券

朝方買はれて紡績人絹船株等が確りだつたが人氣付かず小動きの保合であつた出來高も少ない

鋼管	七三	呉羽化	五三
東洋紡	二三三	苫小牧	一七一
鐘紡	一三九	十條紙	一八五
日清紡	二九九	本州紙	一三〇
呉羽紡	一三〇	日セメ	八三
日東紡	一二二	磐城セ	一七〇
片倉	六二	小野田	一三八
帝人	一七〇	不動新	二四〇
東洋レ	一五一	陽和不	一七三
新光レ	三四六	開東不	一九七
山パル	一八八	三越	三九九
東海上	三三五	日麥酒	二〇〇
新郵船	一七八	朝麥酒	一九五
三井船	一四三	キリン	二〇七
日發	三三・五	寶酒造	一三〇
三井山	四九	野田醬	一七三
日石	七六	豐年油	一〇七
三井造	一六三	高壓	四九
日立	三五	日產化	五五
東北パ	二〇六	日活	一四二

平市長 鈴木辰三郎
平復興建設事務所長 山口末吉

平市三丁目
株式會社 七十七銀行平支店

青果、食料品
卸問屋
高木屋商店
電話四四七番

三井本店
電話七三八番

祝
命名 平市大通り

日曜禮拜會 每日曜日 午前十時
聖書研究 祈禱會 每水曜日 夜 七時
來聽自由
日本基督教團 磐城教會
中村月城

科外 外科一般 整形外科 性病科 皮膚科 肛門科 松村亨
胃腸 內科 胃腸科 呼吸器科 放射線科 松村鐵郎
平市南町 電一〇七 松村醫院

團交決裂、追放を斷行

古河好間鑛廿五名に通告

各ヤマの先陣を切つて廿五名の追放を發表した古河好間炭鑛では十七日の團交でも「整理基準」でまとまらず決裂したゝめ會社側では一方的に直ちに各個人別に通告したが、主なる被整理者は前副組合長伊藤林藏、情宣副部長伊藤正、執行委員淸野長吉、前執行委員鎌田春已、磐炭勞調査部長鈴木孝三郎氏らで追放通告を受けた二十五名中十八日まで「追放理由につき覺えなし」と組合に異議申立てを行つたものは十三名「やむを得ないが退職手當に異議がある」と特別手當の增額、住宅明け渡し等に異議申立てをしたものが五名、殘りは依願退職とみられている

古河好間鑛伊藤所長談 十八日現通告を受けたもので五、六名が追放される理由なしと言う異議を直接申し込んで來たものもあるが會社側としては如何なる理由があらうと廿一日までに退職申込がなければ十八日にさかのぼつて解雇すると言う規定方針通り斷行するのでもし不服であるとすれば出るところえ出て解決する

組合側 現在まで「理由なし」と組合側に異議申立てゝいるのは十三名だが會社側が强硬態度に出る限り今後は法廷斗爭え發展する可能性が強い、組合としては飽くまで炭勞の基本方針に從い斗爭を續行する

農道完成竣工式

中鹽公民館に擧行

平市平窪地內平橋より石森山に通ずる延長六キロ、幅四米五〇の林道並に農道工事は工費三百万圓を以つて昭和二十一年十月起工しこの程完成したので二十日午後二時より中鹽公民館に於て鈴木市長外關係者參列し盛大な竣工式を擧行する事となつた、この道路が開鑿されて附近農民の農產物輸送等便宜は開かれた

鬪爭する旨聲明

日鑛地區對策委員會で

日鑛常磐地區傘下勞組三十二組合では十八日正午から平市大工町勞働會館で二十四名の代表が出席、赤色追放に關する第一回對策委員會を開き具体的討議の結果今後赤色追放問題については一切磐炭勞と協同斗爭することを炭勞に申し入れるとともに左の様な斗爭聲明を發表した、內容「要旨」

一、赤色追放に關しては一切組合との團交若しくは經營協議會を開いて決めること

二、前項の場合基本的原則に基づき極力見解の一致を計ること

三、具体的事表を確認された場合に於てのみ行ふべきである

四、赤色者と其の同調者の範圍について會社側に便乘的態度のあつた場合は告發、其の他の手段で斗爭する

五、各山の意義申立てがあつた場合は東部連盟と日鑛常連で斡旋解決すること

株式知識

株價はなぜ動くか（一）

戰前株式に手を出す者は博徒の如く亦取引所は一種のバクチ塲の様に見られた人が多いと思いますが、戰後財バツが解体せられてその所有株式を廣く一般多衆に公開する大事業が行われ、株式民主化が唱えられました

その結果官吏も會社員も亦農漁業に從事する人々迄が株を持つ様になり一般民衆が株式を通じて日本經濟の再建に一役買う立塲となりました、そして取引所はこれらの投資を通じて産業界に資金を供給する重要な役割を果すことになつたのです、こうして「株はバクチ」だとか「株は怖い」とか云つた古い觀念が改まり一般に廣まるにつれてその株が日々どんな風に取引され動いているか、或は何故相塲の變動を來すのかに大きな關心を寄せる人々が多くなりました、特に昨年の株に大相塲があつて株式市塲が活氣づくと株を持たない人でさえ新聞やラヂオに注意する様になつたのです

相塲が動く原因にはいろいろあり、株式全般にひゞくものとしては景氣の變動がありますが、これは四季に似て株の買氣なく底値にいるときは冬であり春が來て回復期に入ると動兆が現れ夏には買氣旺んで熱狂相塲となり天井を打てば秋になつて反動下落すると云う様なことです

どうしてそうなるかと云えば先づ通貨の增減があります、これは間接にひゞくのですが、現在の様に朝鮮動乱の結果生産資材が高くなつて企業の生産原價が上ると製品も高くなり收益や配當もよくなるから株價も上る譯です、反對に通貨の縮少して來れば一般的に申して株價は下ります

インフレが高進したときは通貨不安が高まり換物運動の一つとして二十三年二月の様な株式ブームを現出することがあります

次には物價の騰落があります、物價があがるときは一般の購買力もある程度大きくなりますから製品の賣行がよければその會社の收益は上り、相塲も上るのですが物價下落のときは製品は安くなり購買力も減るので株價は下がります

又金利の高低も影響するのが普通です正常經濟の下では銀行の預金利子が上れば株價は下がり金利が下れば株價が上ると云う形になります、即ち銀行預金の利廻りが株の利廻りより下がれば預金より株を持つた方がいゝので買はれて高くなると云う様なことです、これはすぐにはひゞかず金利の高低が相塲にひゞくのはゆるやかである場合が多いのですが投機株は玄人が先行を見越して賣買するのですぐピンと來るのです

これに伴つて金利の繁閑と云うこともあり銀行の貸付が多く手許資金に不足すると貸出を引締めるので金づまりのため持株を手離して株價を下げる結果となります

×……×……×

償却可能資產

申告制で課稅

地方稅法の改正によつて償却可能の固定資產に對し市町村稅として申告制により新たに課稅される事となつたが、平市では近く各戸に申告用紙を配布し本月三十一日までに申告すべき資產は第一種構築物（煙突、ドック、軌道、さん橋）第二種機械及裝置（原動機、ポンプ、旋盤、コンベヤ）等第三種船舶（鐵船、本船）第四種車輛及運搬具（鐵道車輛、牛馬そり）等、第五種工器具及備品（金屬製、木製）で納期は十二月と二月の二期となつている

小名濱町協議會

小名濱町では十八日午後一時より町協議會を開き名古屋市に開催された港灣協會の總會に出席したる報告を立花港灣對策委員長より報告、小野第二中建築委員長より地均し工事が簡易救濟事業として枠內にあると云う見界から縣勞働部に依つて陳情したる內容を報告、更に簡易失業救濟事業として目下施行中の小名川開鑿工事の追加事業繼續として直ちに二十万円、二十五年度四半期分十二月に二十万円の枠を貰い來たる事を併せて報告したので議題の討議に入り小名川工事は繼續事業として飽まで國庫支辨工事に切替え續行する事の陳情に決定、更に公有水面埋立案件に付討議をなし午後六時閉會、一同揃つて海上保安部の昇格祝賀式に臨んだ

小名川救濟事業

百万円の繼續見通つく

小名濱町失業救濟事業として小名川掘鑿工事に着手した四十万圓の工事は二ケ月を以て完成の見込立ち、繼續事業として施行すべく縣職安課に樋口課長を尋ね陳情した結果、四半期の三期分四十万圓の枠を貰い繼續が確實となつた、更に第四期分も繼續の可能なる事が見透しもついた都市水利事業として小名川護岸工事を災害復舊工事として本年度百万圓の枠も極りこれ等は何れも地元二分の一の負擔であるのでその二分の一の縣の支辨に依ることを縣會に向つて陳情すべく町當局では廿三日出縣する事となつた、失業救濟事業が右から左、棚牡丹餅主義でころげ込んで來るので勞働者の失業救濟事業は玆しばらく繼續出來るので喜ばれて居る

天理教神殿五

百万円で建る

天理教磐城平大教會では市內古鍛治町の神殿が戰災で燒失、その後事務所及仮神殿が新築されたが明年十月迄大神殿を新築する事になり去る五日から信者の手によつて基礎工事が開始した神殿は百坪、總工費五百万円は管內五千餘の信者の寄附を見込んでいる

射擊全國大會え

縣代表國分治部長出場

去る十三日福島市に於て警察官射擊全國大會出塲選手豫選の結果本縣よりは五名十六日擧行の東北六縣大會に出塲千八百名選手が仙台市に於て決戰、遂に本縣から小名濱警察署國分治刑事部長優勝、十一月東京都で開く全國大會の出塲權を獲得、郡山地區署國安巡查部長と共に出塲する

理科研究會

平第一小學校は廿三、四の兩日縣敎委西學主事の來校を得て理科を中心とした學級指導法の研究會を開く

校長會議

平市內中、小學校十校の校長會議は二十一日平第一小學校において午前九時から行う

〃〃〃研究協議會

平市內中、小學校十校敎員の研究協議會は二十日午前九時から第二小學校で行う

御厩校の遠足

內鄕町御厩小學校の秋季遠足は十九日午前八時半同校を出發、一、二年＝鎌田山 三、四年＝神谷農事試驗塲 五、六年＝內鄕町三角山

母親學級講師

內木醫博

內鄕町御厩小學校の母親學級定例授業は廿日午後一時より同校で行う、講師は內木石城醫師會々長で演題は未定である

三小校遠足會

平第三小では來る廿五日左の方面に遠足を行う、神谷公園（一年生）御厩の山（二年生）石森山（三年生）上の原（五年生）好間川上流（六年生）

鐵道職員野球

平驛公安官對赤井、小川驛職員親善野球は來る廿日午後一時より赤井日曹球場にて行はれる

×

平鐵道クラブでは來る廿九日午前九時より磐高球場に於て公安、東電、檢車、保線等十五職域の親善野球大會を行う

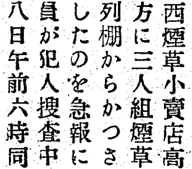
三人組煙草泥棒

小名濱署スピート檢擧

小名濱町定西煙草小賣店高木隆義さん方に三人組煙草泥が現れ陳列棚からかつさらつて逃走したのを急報に接した町署員が犯人搜査中だつたが十八日午前六時同町船引塲二七雨澤漁業部內漁夫三條金治（三〇）同山田勘五郎（三五）佐藤正治（一八）仮名が容疑者として檢擧した目下余罪取調べ中

惡質かつぎ屋

東京都品川區東品川四丁目機械職工今井龍夫（三六）は昨十八日食管法違反で送檢された、同人は白米二斗五升をリックサック及び手提に入れ十八日午前十一時上り列車で輸送中のもの



横川は上流より三又附近でスバ漁があるミミズ餌では廿匹位釣れる粒は七—九寸のもの、オヨギ餌では二、三貫位釣れる、フナは形の良いのが出始めオヨギ餌ならば相當量の獲物がある見込みである

×

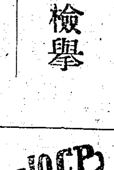
大越海岸の元夏井川の川口ではスバ漁がある、ミミズ餌で二十匹位、オヨギ餌なら二、三貫位釣れる

×

夏井川の河口ではマルタ＝一尺位＝セイゴの混りで二三貫匁の漁がある、餌はオヨギである

×

アユ漁は見込薄

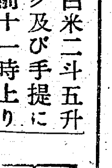


…（二十日）…

朝のひとゝき 前7時15分＝映畫演劇よもやま話＝縣興業組合副組合長加藤勝治

後6時30分 縣政便り＝秋口の衛生＝

後7時30分 鄕土の夕＝農地分合について「生きた田畑」＝岩代熱海町農地委員會專任書記阿部泰治、郡山放送劇團



十九日晩は北寄の風よわく晴天でせう、二十日は北寄り風大体晴ですが夕方一時曇ませう、廿一日は北寄の風くもりがちの天氣となりませう、海上は一両日おだかですが廿日午後に多少波立ちませう

好評 10月 超サービス 寶くじ
寶籤發行 五周年記念
一枚僅かの十圓で
100万円 26本
30万円 52本
末等でも20圓。獎金は從來の三割增。飛ぶ樣に賣れる!!
100万円の幸運はお早く!!!
日本勸業銀行
其他賣捌店發賣中

サンキュー 三九 三休さん！
サンキュー ありがとう！
（食料品 雜貨 藥品）
佐々木商店
平市鍛冶町 電話503番（呼）

大衆食堂
汽車の御待合せ
御買物の御歸りに
御氣輕に御利用下さい
そろそろ熱カンの季節です。左黨の方は御座敷風食堂で一杯いかが!!
さかえ
平驛前東角

勤勞者のみな様に福音！
待望の月賦サービス、セール部開設
中小商工業の發展と一般勤勞者の相互扶助を目的と致しまして當社內に月賦サービス、セール部を新設致しました
毎月僅かの掛金で皆様の生活必需品が當社月賦サービス、セール部加盟店よりお買ひ求めになられます
自轉車、ミシン、家具類、布團、時計、和洋服、生地洋品類、ラジオ、靴、其の他營業案內及加盟店は御來社下さい
平市三丁目三十七東平物產二階
東北街頭宣傳株式會社
月賦サービス、セール部
加盟店に御希望の商店は御來社下さい
◎營業部社員募集◎
學歷舊制中卒以上 若干名

冬の訪れとフクロクストーブ
ストーブと云へばフクロクストーブ界の王者!!
『フクロクストーブ』
本年も御愛顧御買上賜はり度御願ひ申し上げます
御註文は電話 三七 二三七番へ
各種カタログ持參の上御伺ひ致します
平市田町24
常磐福島縣販賣株式會社
社長 阿部政右衞門

關東女流浪界の王者
日本一 巴うの子
轟く名聲……輝く名調
獨創的餘興共斷然に!!
日時 十月二十五日夜六時
場所 平市公會堂
主催 日刊タイムス社
前賣券は當社にあり（百円）